

氏名 今井 翼

～三木谷杯を終えて～

まずは、この試合に出れた事に本当に感謝して
います。広島でテニスをしなかり、全国大
会で活躍すると言う目標は、正直厳しいもの
があると思う所がありました。その理由とし
て、広島県が全国レベルの県ではないと言う
事があると思います。広島で優勝出来る事が
出来たとしども、岡山にやられてしまい、そ
んな岡山も、全国ではめばしい結果が出てい
ない。意識高く、高くと思わず、と練習して
も、どうやら、たゞ勝てるのか、どの位強いのか
かもまだふやな状況で、その意識をどこまで
高くすれば良いのか分かりません。ですが、
今大会に出場する事が出来、全国で実際に活
躍してりる人達の試合を生で見れ、対戦する
事が出来ました。その結果思、た事は、自分
達か思、てるより、差はないと言う事。この
事は自分にと、て本当にプラスにな、たし、
チーム広島で全国上位を狙うのは充分可能だ
と思いましたが。これかともこの経験を生かし
、頑張るのて、応援よろしくお願い致します。

氏名 丸石 拓海

今回、関西のトッププレイヤーと試合をして、自分のテニスの戦術・技術の点を見直すことができました。シングルスに関しては、ダブルテニスの部分です。僕は粘って試合を進めるプレースタイルというよりは、オフエンスが主で試合を展開していくプレースタイルです。そのプレースタイルで通用している時はありました。一方で、ダブルテニスの部分でポイントを取らせている時の方が前者より多くありました。また、ダブルスに関しては明確な相異点としては、サーブカとボレーカです。30-30の時は必ず1stサーブからの1stボレーをほぼ100%に近い確率で入れてポイントに繋がります。

このように、自分に足りない戦術や技術があるので、武田ユ一子、磯村コーイチや大学生たちのアドバイスをもとに改善していきたいと思います。

今回はありがとうございました。

氏名 澤田文弥

僕は今回の三木谷杯を通して、自分には粘り強さが足りないということと痛感しました。関西の入達は自分がどんなに不利になっても粘り強くボールハくらいついて、小さなチャンスを生かしてアタリをしていました。それと比べると自分のテニスは、不利になるとそのまます流れを相手にもっていかれることがたくさんありました。青塚の練習から粘り強くボールハくらいついて相手にプレッシャーをかけ木るように練習してこういうと思いました。また、チャンスを生かさなければ、スポーツマンとしてやっていけないことを身をもって感じました。自分はなかなかダブルスで入らず、シングルスになかなか出れませんでした。あの時もっとふんげっていたらととても後悔しています。今後はこのような機会自分で自分のテニスを大まかにアピールして一番手としてチームを引っ張れるような選手になり、全国大会でも通用するようになることを目標に頑張っています。

今回の三木谷杯を終えて
自分はこの試合に補欠として参加させてい
たいただきました。この試合で自分はシングルス
とダブルス2つと少し少なめですが出さ
せてもらいました。結果は2勝1敗で、シン
グルスで勝てませんでした。これらの試合と
この試合に出た方々の試合を見ていて感
じたことがあります。強い人たちはまずラ
リーでほとんどミスがなくそして展開、最後
に決め球で決めていました。あと、厳しいホ
ールかきてもそれが相手のチャンスにならな
いように返すなど、これらの事がすべてこのケ
ームで出来ていました。そして、この試合に
来ていた方々はみんなホレーが上手かったです。
正直、自分も含めてチーム広島には、も
っと努力が必要だとことも思いました。この
試合に出たみんなは、とても良い刺激と経験
になったと思います。これからの試合、今回
出させてもらった三木谷杯での教訓をし、か
り生かして、頑張る、と行きたいと思っています。

僕は三木谷杯を終えて、とても成長できてい
ると思います。まず第一に言えることか、い
つかは試合できない関西のトップの選手と試
合が下きることで下す。全然今の自分ではダメ
だと再認識でき、広島県にとどまることなく
も、と上に勝ちたいという感情外としてもわか
まれました。自分がまだまだ成長、改善しなけれ
ばならない所も分かりとても痛かったです。
武田コーキと磯村コーキからはさまざまな了
ドバースもいたがきました。その中の一つで
僕的に難かしか、たのが国体をイメ、ジして
や、って行くことでした。自分の調子が悪く何
も出来ずに試合に負けたらその時点でもう次
の試合はないというんです。そう考えたら
とてもゾ、とします。コーキからのさまざ
まな了ドバースもいたがきさら深く、体の
調子が悪くてもテニス、の調子が悪くても勝つ
こいう大切さから三木谷杯のおかげで身に
しみて分かりました。またまだこの三木谷杯
で得たものはたくさんあります。この得た

事をいかしこれから成長して、頑張、て行
うと思います。